

・電源ユニットの取り付けには電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明

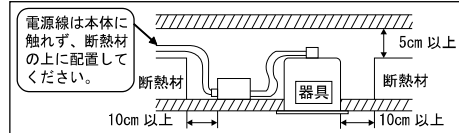
工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

⚠ 危険

- 断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しない。
火災の原因となります。

- ・住宅の断熱施工天井には使用できません。



器具は、断熱材・防音材・造営材等と左図のような空間を設けて施工してください。

⚠ 警告

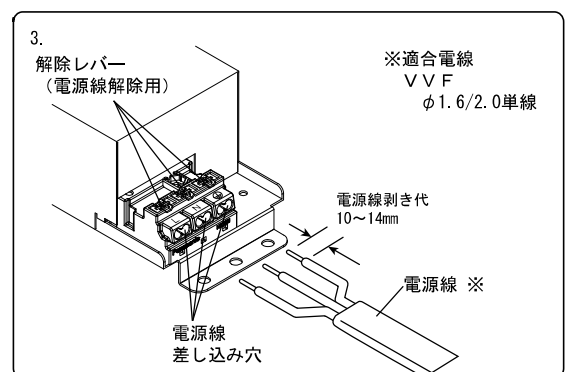
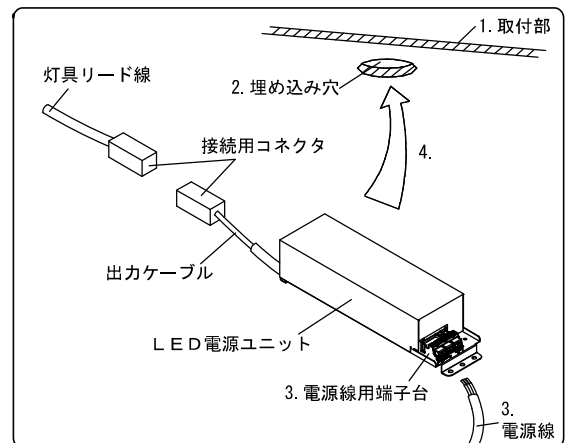
- 施工は、施工説明書に従い確実に行う。施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
- 本製品の改造は絶対に行わない。火災・感電・落下の原因となります。
- 必ず専用の灯具と組合せる。火災・感電の原因となります。
- 製品に表示された電源電圧（定格電圧±6%）・周波数で使用する。
指定外の電源電圧・周波数で使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品は、横転・逆転しないように設置する。設置が不完全な場合、火災の原因となります。
- 壁付けや天井付けはしない。火災・感電の原因となります。
- 本製品を並置する場合は、相互に熱影響を受けるため、十分間隔（電源ユニットの幅以上）をあける。
また、箱の中に収納する場合は、容積をできるだけ大きくする。

⚠ 注意

- 本製品は一般屋内用です。それ以外のところ（屋外、屋側）では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、可燃性ガスの発生する場所では使用しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、5℃～35℃で使用する。指定外の周囲温度で使用すると、火災の原因となります。

各部の名称と取り付け方

1. 取付前の状態を確認する。
 - ・LED電源ユニットの質量（0.55kg）に十分耐えるような取付部の強度を確保する。不備があると落下の原因となります。
2. 埋め込み穴を開ける。
 - ・LED電源ユニットを設置する際の埋め込み穴に関しては、灯具により異なります。詳しくは専用灯具の取扱説明書を参照ください。
 - ・埋め込み穴φ100の場合は、埋め込み高さ15cm以上、埋め込み穴φ125の場合は、埋め込み高さ10cm以上確保してください。
3. 電源線を端子台の電源線差し込み穴に接続する。
 - ・電源端子台のL・N端子に電源線を、⓪端子にアース線を接続してください。また、各線を交差させたりしないでください。
 - ・電源線は差し込み穴に確実に差し込んでください。
 - ・挿入後、引っ張って抜けないことを確認してください。
 - ・端子台の送り容量は20Aです。
 - ・接続が不完全な場合、または容量がオーバーした場合、火災・感電の原因となります。
 - ・接地工事（D種接地工事）を確実に行ってください。
 - ・接地に不備があると感電の原因となります。
4. 天井内で横転・逆転しないように設置する。
 - ・設置が不完全な場合、火災・感電の原因となります。
 - ・灯具およびLED電源ユニットにものを載せたり、覆ったりしないでください。
 - ・電源線の入線部分が上を向かないように取り付けてください。
 - ・トラッキングによる火災・発火の原因となります。
5. 灯具側リード線を接続用コネクタに差し込み確実に接続する。
 - ・LED電源ユニットに通電した状態で灯具側リード線を接続用コネクタに接続しないでください。灯具故障の原因となります。
 - ・接続が不完全な場合、火災・感電の原因となります。



ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

警告

- 本製品の改造は絶対に行わない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万が一煙が出たり、異臭がするなどの異常状態のまま使用しない。火災・感電の原因となります。異常状態が発生した場合は、速やかに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

注意

- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店の専門家による点検をお受けください。
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

- 周囲温度が高い場合、もしくは点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

保証について

- 保証期間について
この商品の保証期間は3年間です。
- 保証書について
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品について
弊社はこの直流電源装置の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。